

「あゆみ」の見方（5年）

本校では、お子さんの学習状況を以下のような方法で評価します。

各教科は、児童が身に付けるべき資質や能力を3観点でとらえています。そして、各単元の目標に基づいて目標の実現状況や学習への取組を見取ります。各単元には、目標や内容に合わせて「何を評価するのか」「何が身に付いていればよいのか」の判断のよりどころ（評価規準）があります。評価規準をこの紙面ですべてお知らせすることは難しいので、一例をあげたのが下記の表です。どのような場面や何で評価しているかは、主な評価方法をご覧ください。

評価の段階は

「よくできた」……十分に目標に到達している、また、それ以上の成果が見られる場合

「できた」……目標に到達している

「がんばろう」……あともう少しで目標に到達することができる

の3段階です。

教科	通知表の観点	主な評価方法	「できた」の規準一例
国語	言葉の特徴や使い方、文と文の関係を理解し、学年別配当漢字を読んだり書いたりする技能を身に付けている。	ワークテスト 小テスト ドリル ノート	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年までに配当されている漢字を正確に読み書きし、文や文章の中で使っている。 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。
	筋道を立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げている。	ワークテスト ノート・作文 発言内容 話し合い活動 スピーチ活動	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係や文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。
	すすんで読書をし、言葉がもつよさを認識するなど、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとしている。	学習の様子 発言内容 ノート・作文 話し合い活動 スピーチ活動	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって、物語に対する思いや考えを粘り強く伝え合おうとしている。
社会	日本の国土や産業と生活の関連を理解するとともに、地図帳や統計等の資料を適切に調べまとめる技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容	<p>【米づくりのさかんな地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> 稲作について、地図帳や統計などで調べて、文や表などにまとめることを通して、稲作の概要や稲作に関わる人々の工夫や努力について理解している。
	日本の国土や産業の特色等について課題をもって多角的に考え、社会への関わり方を判断し、適切に表現している。	ワークテスト ノート まとめ作品 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 稲作について問いを見出し、稲作の概要や稲作に関わる人々の工夫や努力について考え表現している。 学習したことをもとにこれからの稲作の発展について考えたりして、適切に表現している。
	日本の国土や産業の特色について、主体的に問題を解決しようとして、社会生活に生かそうとしている。	学習の様子 ノート まとめ作品 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 稲作について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、学習したことをもとにこれからの稲作の発展について考えようとしている。
算数	数量や図形などについて理解し、計算したり作図したり、表やグラフに表したりする技能を身に付けている。	ワークテスト ドリル ノート	<p>【小数のかけ算】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小数の乗法の意味や、小数の乗法も整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、小数の乗法の計算ができる。
	算数の問題について、多面的に考え、問題解決し、目的に合った方法で表現している。	ワークテスト ノート 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 乗法の意味に着目し、乗法の性質を活用して、小数の乗法の計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。
	数量や図形の学習に粘り強く取り組み、学んだことのよさや気付いたことを生活や学習に生かそうとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 小数の乗法の意味や計算方法について図や式などを用いて、多面的に考えてよりよいものを求めて粘り強く考えている。また数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしている。

理科	ものの性質やきまりを理解し、適切に観察、実験を行い、過程や結果を記録する技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	【ふりこ】 振り子の1往復する時間が変わる要因を理解するとともに、器具などを正しく扱って実験を行い、その結果を適切に記録する。
	ものの性質や規則性について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想している。	ワークテスト ノート 発言内容等	振り子の1往復する時間が変わる要因について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。
	ものの性質やきまりについて粘り強く調べ、問題解決をしようとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	振り子の1往復する時間について、すすんで関わりながら問題を解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
音楽	曲想と音楽の構造の関わりを理解して鑑賞したり、歌唱・器楽・音楽づくりの技能を身に付けてたりしている。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	【和音や低音のはたらき】 ・曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりすることができる。
	聴き取ったことや感じたことをもとに、思いや意図をもって表現したり、音楽のよさを見付けて、味わって聴いたりする。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	和音の響きやはたらきを感じ取り、曲想に合ったリズムを工夫して和音伴奏を考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	音楽に親しみながら、主体的・協働的に表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	和音や低音の働きに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
図画 工 作	形や色などの造形的な特徴を理解し、材料や用具を活用して、創造的につくったり表したりしながら技能を身に付けている。	学習の様子 発言内容 作品等	【糸のこすスイ】 ・電動糸のこぎりを使って板をいろいろな形に切り、組み合わせる表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 ・表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、前学年までの板材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
	造形的なよさや美しさなどについて考え、創造的に発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を深めたりしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分け、組み合わせながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。
	つくりだす喜びを味わい、主体的に表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・つくりだす喜びを味わい、主体的に電動糸のこぎりを使って板を切り、組み合わせる表す学習活動に取り組もうとしている。
家 庭	家族や家庭、衣食住、消費や環境など、家庭生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 作品づくり	【ひと針にこころをこめて～手ぬい～】 ・手ぬいの製作に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。
	日常生活の中から課題を見つけ、その解決方法を考えて、実践して評価・改善したことを表現している。	ワークテスト ノート 作品づくり	・手ぬいの製作について、課題を見つけ、解決を目指して、知識及び技能を活用して生活を豊かにするために健康・快適・安全などの視点から、製作計画を考え、工夫して製作することができる。
	家庭生活をよりよくするために、学習したことを生活の中で進んで実践しようとしている。	学習の様子 ノート 作品づくり	・健康・快適・安全などの視点から、手ぬいの製作に関する知識及び技能をよりよく身に付けようとしている。また、製作計画や製作をよりよく工夫しようとしている。
各種の運動の行い方について理解し、特性に応じた基本的な技能を身に付けている。	学習カード 運動の様子 ワークテスト	【ハードル走】 ・ハードル走の運動特性を理解して、体のバランスをとりながら真っ直ぐ走ったり、インターバルを3歩または5歩で走ったりすることができる。	

体 育	自己やグループの運動の課題を見付け、解決のための活動を工夫し、それらを他者に伝えている。	学習カード 運動の様子 発言	<ul style="list-style-type: none"> 自分の課題に適した練習の仕方を選び、練習方法を工夫しながら運動している。 ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。
	運動に積極的に取り組み、約束を守ったり、仲間の考えや取組を認めたりして、最善を尽くして取り組もうとしている。	学習の様子 学習カード	<ul style="list-style-type: none"> ハードル走に積極的に取り組んでいる。 ルールやマナーを守り、用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。
外 国 語	日本語との違いを理解し、聞いたり話したり読んだり書いたりして、コミュニケーションに活用できる技能を身に付けている。	学習の様子 ワークテスト ワークシート 発表	<p>【Where is the library?】</p> <ul style="list-style-type: none"> Where is～?やGo straight for～などの表現について理解している。 室内のものや町の施設について、それが場所や道順など具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 室内のものや町の施設について、それぞれがある場所や道順などを伝え合う技能を身に付けている。
	身近なことがらについて聞いたり話したり、読んだり書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。	学習の様子 ワークテスト ワークシート 発表	<ul style="list-style-type: none"> 道案内の会話から、施設を参考に登場人物が行きたい施設への道順を聞き取っている。 だれもが住みやすい「理想の町」を考え、簡単な語句や基本的な表現を用いて道案内をしている。
	外国の文化を調べ、相手に伝わるように考えながら外国語でコミュニケーションをしようとしている。	学習の様子 ワークシート 発表	<ul style="list-style-type: none"> 道案内の会話から、地図を参考に登場人物が行きたい施設への道順を聞き取ろうとしている。また、簡単な語句や基本的な表現を用いて道案内をしようとしている。 粘り強く学習に取り組んでいる。またふりかえりのプリントなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。